

平成21年度 大学教育・学生支援推進事業【テーマA】
大学教育推進プログラム審査結果表

機 関 名	北里大学		
取 組 名 称	農医連携による動物生命科学教育の質の向上		
取組学部等	獣医学部 動物資源科学科		
整 理 番 号	A31030	取 組 期 間	2年間
事 項	体系的な教育課程, 幅広い学びの保証, 課題探求能力, 情報通信技術の活用, 成績評価基準, GPA, 多面的な評価, FD, SD		

当該取組は、本事業の趣旨に照らして審査を行った結果、教育の質の向上への大学等の対応が優れているとともに、取組の実現性、一定の成果と今後の展開についても期待できると評価できる。

[特に優れた点]

- ・本取組の優れた点は、生命科学にかかわる学生に高い倫理観をもたせること、および農と医の複眼的視点を身につけさせることにある。具体的には、農を学ぶ学生に対し、幅広い領域で活躍が期待されるジェネラリスト型の人材を養成することにある。その結果、農と医の境界領域における職種に対して、スペシャリスト型の人材を送り出すことを主眼としている。同じ学部の中であっても専門が異なると融合型のカリキュラムを構築することは容易でないにもかかわらず、異なる学部間でこのような取組を計画したことは、次世代の教育の在り方を先取りするものとして評価できる。

[改善を要する点]

- ・本取組を真に内容のあるものとして実現させるにあたっては、以下の二点への配慮が必要である。まず、農と医の連携を前提としているが、実際には農を学ぶ学生を対象として計画されており、本取組に参加する医学部の教員にとっては一方的なサービスの提供となる恐れがあることである。医学部生も対象とした取組の検討が望まれる。もう一点は、本取組の対象である獣医学部動物資源科学科の学生には、まず農の本質を学ぶことが必要であり、そのためには農の基本である土壌や水、植物についての教育体制の充実が必要である。